

たまがわ つるみがわ さがみがわ
川の市民情報

2023年
2

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所RCM事務局 URL : <https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>
TEL : 045-503-4015 FAX : 045-503-4092 メール / ktr-keihia50@mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM) : 住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

多摩川緊急治水対策プロジェクト

～鋭意施工中です～

多摩川緊急治水対策プロジェクトとは、令和元年度東日本台風による洪水被害を踏まえて、洪水による「社会経済被害の最小化」を目指すために、「河川における対策」・「流域における対策」・「ソフト施策」の三本柱からなる取り組みです。

今月号では、「河川における対策」である河川改修工事の現在の様子をお伝え致します。

特殊堤区間整備状況（世田谷区玉川地先）



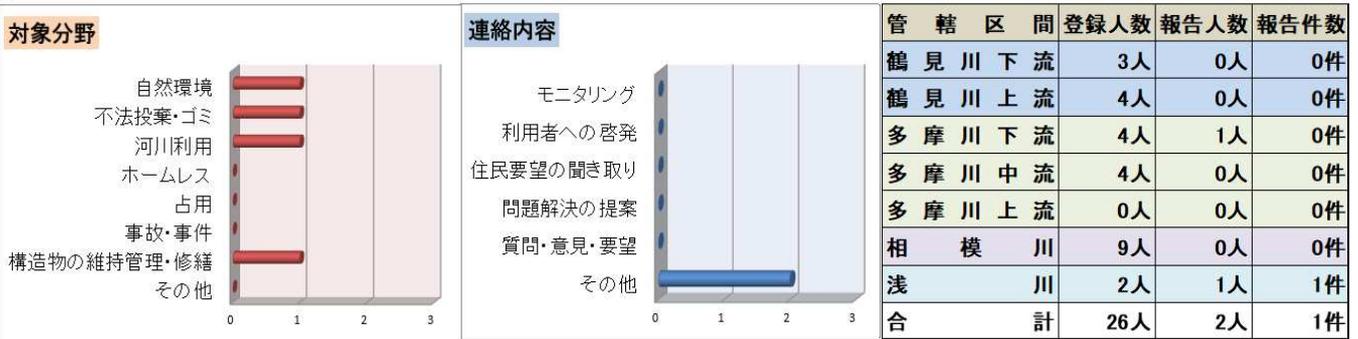
河道掘削

大丸用水堰改築



RCM活動報告 令和5年1月

今回は、2件のご報告を頂きました！



令和4年度RCM分科会が無事終了しました！

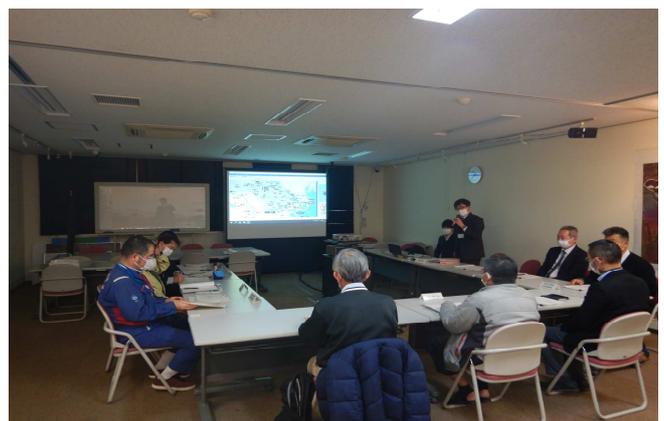
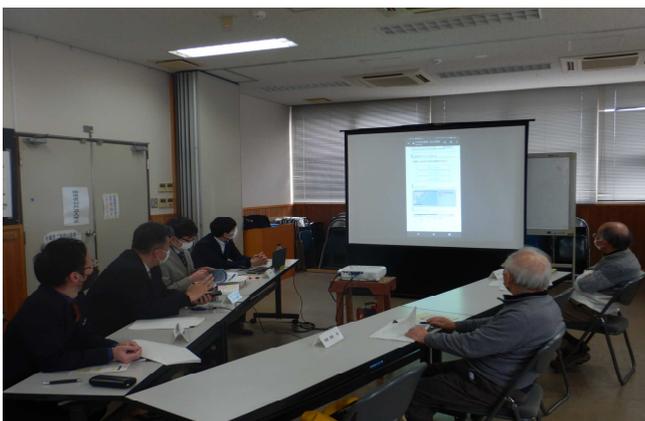
2月2日の多摩川中流・浅川分科会を最後に令和4年度RCM分科会が無事終了致しました。

どの分科会でも、ご参加されたRCMの皆様から多数のご意見やご報告をいただきまして、皆様の川に対する思いが伝わってきました。

冬の寒い季節にご出席いただきましてありがとうございました。分科会のなかでいただいたご意見等は関係部署と情報共有しております。

RCMの分科会は来年度も引き続き開催していく予定ですので、今回残念ながらご都合がつかなかった方々も次回のご参加をお待ちしております。

また、皆様からの河川に関するご報告もお待ちしておりますので、ぜひお気づきの点がございましたら、RCM事務局までご報告をお願いいたします。



RCM事務局より

2月も後半になると陽ざしのもだいぶ強くなり春がもうすぐと感じます。こうなると桜前線が気になりますが、今年は東京での桜の開花は3月20日に予想されており、3月中にも満開になるかもしれませんね。

川と桜は昔から切っても切れない関係で、堤防に桜が植えられていることがあります。これは、土手に桜を植えれば毎年多くの方が花見に訪れて、自然と土手を踏み固めてくれる（土手強化）からというのが一説にあります。

しかし、時代が経過すると、桜の木も老朽化し、根系の腐食及び空洞化の発生により、桜が倒れ堤防が損傷したり、また、洪水の際に漏水が発生したりして、逆に堤防の弱体化が生じる場合が出てきました。こうしたこともあり、現在では桜を堤防に直接植えることはせずに、堤防を堤内側(街側)に太とらせ(側帯)、根が直接堤防に侵入しない対策などをお願いしています。

RCM事務局 志村、田中、黒田